

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）
 （機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

平成 19 年 5 月分

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況 (3月31日現在)	発生場所
1	H19.5.7	原子炉建屋エアロック （原子炉建屋と他建屋間の間に設置している気密性を保つための扉）	<p>定期検査期間中，原子炉建屋（南側）エアロック扉¹の施錠装置用のコイルがショート（短絡）し，開操作ができなくなった。</p> <p>原因調査の結果，ロック（施錠装置）が解除されない状態で，ハンドル操作を行ったことにより，施錠装置用のコイルに過負荷が発生し，ショートに至ったものと判断した。</p> <p>このため，当該コイルの取替えを行い，扉の開閉は可能となった。今後，押しボタンの操作とハンドル操作を同時に行わないよう，注意喚起の表示を行った。</p>	処置済み	原子炉建屋

1 エアロック扉は，押ボタンを押してロック（施錠装置）を解除することで，開閉用のハンドル操作が可能となるしくみとなっている。

2	H19.5.8	<p>局部出力領域モニタ （原子炉内の核分裂によって発生する中性子の量を計測する設備）</p>	<p>定期検査期間中，原子炉内の核分裂によって発生する中性子量を計測する検出器の一部において，中性子量の指示値が高い状態であることを示す警報が発生した。原因調査の結果，検出器内部の電極間に微小物が付着したことにより電極が短絡したことによるものと判断した。このため，検出器内部の電極に瞬間的に高い電圧をかけ電極内部の微小物を除去し，出力信号が正常に復旧したことを確認した。</p>	処置済み	原子炉 建屋
3	H19.5.12	<p>原水設備 （発電所にて使用する純水等のもととなる河川水を取水する設備）</p>	<p>定期検査期間中，原水貯槽から送水する配管において，配管内圧力が高いことを示す警報が発生した。原因調査の結果，当該配管下流側に設置している設備の入口弁を閉操作した際に水撃作用（ウォーターハンマ）により，一時的に配管内圧力が上昇したため，警報が発生したものと判断した。このため，当該弁閉操作を行う際は，原水貯槽から送水するポンプを一旦停止することとし，装置を改造した。</p>	処置済み	給排水 処理建屋

・「不適合」とは，要求事項を満たしていない状態をいいます。

処置状況欄記載の「対応中」，「補修済み・取替済み・復旧済み」，「処置済み」については，以下の状況をいいます。

- ・対応中：要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み：要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後，原因調査，対策等を講じます。
- ・処置済み：要求事項を満足する状態に復旧し，原因調査，対策等を実施済みです。
なお，今後，水平展開について検討・対応します。

（注）平成19年2月分より，処置状況の記載を変更しております。